

とことん住みたい 世界とつながる 魅力創造都市

とこなめ議会だより

2025
5.1

No.183

— TOPICS —

＼特集／

01 令和7年度当初予算

＼市政を問う／

02 代表質問・一般質問の答弁

＼特別委員会／

03 活動報告

＼議会で決まったこと／

04 審議結果・お知らせ

春の山車まつり（瀬木区）



知多半島総合医療センター通院用
シャトルバス運行事業費

1,579万円

知多半島総合医療センター(新半田病院)
への通院用シャトルバスを試験運行



コンビニ交付事務費

633万円

コンビニでの証明発行手数料
を期間限定で10円に



心身障害者手当

8,618万円

心身障害者の生活の安定及び福祉のさらなる
増進を図るため増額

児童育成クラブ運営委託事業費

5,461万円

大野・常滑西小学校の児童育成クラブの運営
を民間委託

ゴミ減量化
推進事業費

8,854万円

資源回収ステーションを
増設し、土曜受付を午後
まで延長



議会費
2億1,061万円
0.7%

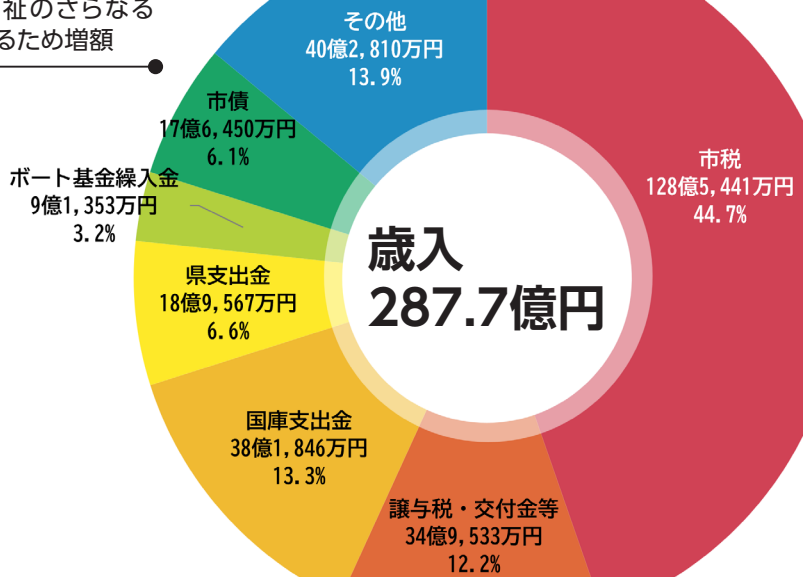
総務費
36億4,480万円
12.7%

民生費
98億563万円
34.1%

億円

費
0万円
%

歳入
287.7億円



- 総務費：市役所の全般的な運営や徴税などにかかるお金
- 民生費：子育て支援や高齢者福祉、生活保護などの福祉にかかるお金
- 衛生費：保健・医療やごみ処理などにかかるお金
- 労働費：職業訓練や失業対策など、勤労者の支援のためのお金
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興のためのお金
- 商工費：市の観光PRや観光イベント、商工業の振興のためのお金
- 土木費：道路や河川の整備、維持などにかかるお金
- 消防費：消防にかかるお金
- 教育費：学校教育などの推進や小・中学校、公民館、スポーツ施設の建設、維持管理などにかかるお金
- 公債費：市債として借りたお金の返済金など
- 議会費：議会の議員報酬や議会や委員会の運営経費など、議会活動のためのお金

代表質問は、市長の施政方針に対して会派が行うもので、3月5日に2会派が執行部と熱心なやりとりを行いました。



常滑市議会 代表質問者 伊藤 史郎



伊藤市長の掲げる「安全」「安心」「成長」の3つの柱を市政運営の理念に、伊藤市長2期目3年目がスタートする。

令和7年度施政方針から見える市を取り巻く状況は、子育て環境の充実や、防災対策、観光振興、公共交通の充実など、取り組むべき課題が多くあることが明記されている。

そこで、令和6年度の主要施策の成果や令和7年度予算に示された、「第6次常滑市総合計画後期基本計画」初年度にあつての施策の詳細及び会派としての提案を行った。また、今後の常滑市の課題や成長戦略への政策を含めながら、会派の意見を盛り込み、伊藤市長が今後どのような方針で市政を運営していくのかを質問した。

24項目48件の質疑の詳細は、常滑市議会公式YouTubeで配信されている。

ぜひご覧ください。



つばき 代表質問者 大川 秀徳



生産年齢世代&子育て世代のど真ん中の会派「繫」の意見と、市民の皆様の声や要望をエッセンスとして質問を構成した。

議論を深め、市長が掲げる「とことん住みたい 世界とつながる魅力創造都市」と一緒に作り上げていければと考えている。

主な質問

- ・常滑市が中部国際空港セントレアから、引き続き好影響を受けるために、協力事業や支援事業等の連携
- ・不登校の児童生徒を対象に、専門職が家庭を訪問するアウトリーチ支援
- ・アイチスカイエキスポで開催される「アジア・アジアパラ大会」「技能五輪国際大会」に参加する選手との交流
- ・やきもの散歩道・陶磁器会館・陶芸研究所の老朽化への課題解決
- ・漁業振興への栄養塩対策
- ・避難所生活が長期化した場合の備え。トイレカーの導入、広域避難所へのマンホールトイレや直結給水できる水飲み場の整備





一般質問

Q 小中学校でのFAXと押印の廃止の準備は
A 令和8年度には廃止



加藤代史子

愛知のモーニング文化を守るために養鶏農家への支援を



西本 真樹

小中学校でのデジタル化

- Q** 押印やFAXの使用状況や廃止に向けた準備はどうか。
- A** 減らす方針で関係機関と調整中。
- Q** 学校徴収金を口座振替やインターネットバンキングなど利用してはどうか。
- A** 試行的に実施中、拡大していく予定。

災害応急対策に福祉的な支援を

- Q** 備蓄品の調達に女性、子供、乳幼児への配慮はどうか。
- A** 生理用品、着替えテント、紙おむつ、粉ミルク等準備の予定。
- Q** 在宅避難所の支援拠点の設置はどうか。
- A** 避難所に設置し受付で手続きする予定。
- Q** 車中泊避難者の駐車スペースの設置は。
- A** 避難所に近い場所に設置したい。



市役所内の防災倉庫備蓄品

シニア世代の活躍の推進について

- Q** シルバー人材センターの現状の認識は。
- A** フルタイムの雇用を希望する者も多く、ハローワークを紹介している。
- Q** 高齢者が就労や社会参加していくためのワンストップの相談窓口が必要だが。
- A** 市役所、高齢者支援センターで受け付ける。

鳥インフルエンザに対する支援を

- Q** 1月1日に鳥インフルエンザを疑う事例が確認され、常滑市だけで約86万羽が殺処分された。本市の対応及び支援は。
- A** 県が責任者となり殺処分や移動制限を指示し、本市は防疫作業の現場詰所や消毒ポイント、殺処分した鶏を埋却する場所付近の土置き場などを設置する際の地権者との調整、地元への連絡、通行止めの周知など協力してきた。今後の状況を把握し、支援策を検討したい。



あいちのとり肉タマゴ応援フェア(3月22日)
イオンモール常滑

自宅でも最期まで暮らせる介護支援の推進を

- Q** 介護事業所の倒産件数が過去最多の172件と1月に報道された。特に訪問介護事業所の倒産件数は多く、事業所がない自治体も出てきている。2024年度の訪問介護の介護報酬が2～3%下げられたことも原因と考える。本市の訪問介護事業所は大丈夫か。
- A** 市内には8つの事業所があり、2024年4月から12月のサービス利用者は月平均250人で昨年度より増加している。倒産、事業廃止はないが、高齢化・人手不足の課題はある。

鳥インフルエンザの発生は？
地方公務員法の遵守についてはどうか？



肥田 裕士

鳥インフルエンザの本市の指導・援助について

- Q** 常滑の養鶏団地では、鶏舎が近接していることにより感染症が発生すると大きなリスクとなる。これを回避するには発生予防対策が大切であるが、消石灰とともに鳥インフルエンザ対応消毒液なども配布しているか。
- A** 消石灰は配布しているが、消毒液は配布していない。養鶏団地の中でも消毒液を使って鳥インフルエンザが発生していない家禽農家もいる。今後、養鶏農家に周知し今後の予防対策に活かしていく。



地方公務員法の遵守は

- Q** ごく一部の職員にて不祥事が起き処分事例が報告されているが研修、指導を行っているか。
- A** 数々の研修を行っているが、議員指摘のとおり公務員は住民の信頼を裏切らないよう信用を保つ義務を負っており、住民全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、住民の信託を受けて公務を遂行するものであり、一般の国民以上に厳しく高度な行為規範に従うことが求められていると考えており、このことについて注意喚起などして指導していく。

防犯補助制度の強化・充実の時期では？



中村 崇春

地域の防犯について

- Q** 固定資産税納税通知書にQRコードだけでも良いので、空き家防犯対策を掲載できないか。
- A** 毎年同封の空き家対策チラシに掲載のQRコードで市のホームページに誘導した際に周知することも検討する。
- Q** 県内自治体や近隣市町も防犯の補助メニューが多数ある。本市でも国や県の補助金の活用や防犯補助制度の強化や充実に向けて行動する時期と思うがどうか。
- A** 補助金制度で区や市民等が防犯対策に取り組みやすくなり地域防犯に繋がるので、制度を強化充実することは重要。他自治体の補助事業を調査し、財政状況も踏まえ検討する。



空き家防犯対策プレート

西之口区の通学区域問題について

- Q** 通学区域とコミュニティの関係性を教育委員会としてどのように考えているか。
- A** 現在、各校区では、学校と地域による特徴ある取組が進んでおり、今後も各地区での連携は不可欠と考えている。地域コミュニティの分断等が生じないよう、「学校区の変更」はせず、希望者に限定した「区域外就学」の手法を採用することにした。





鳥インフルエンザの拡大防止のために、地球を健康にすることが人間に繋がるプラネタリーヘルスの導入を



井上 恭子

総合計画に定めた目標達成に向け、職員が一丸となり取り組んでほしい



森下 雅仁

なぜ当市は他市にある環境基本計画がないの？

Q 国は鳥インフルエンザの拡大防止策に人間と自然の共生を目指したプラネタリーヘルス^{※1}とワンヘルス^{※2}を採用。当市もその対応のために環境基本計画の策定を。

A 関連する各計画の見直し時期を踏まえて考えていくが、現在のところ策定する予定はない。

- ※1 プラネタリーヘルス
人間と地球の健康を一体として捉えるアプローチ
- ※2 ワンヘルス
人と動物・それを取り巻く環境は相互につながっているという考え方

なぜ市庁舎に市政情報コーナーがないの？

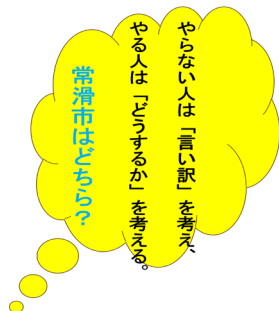
Q 緑の基本計画など多くの計画が未作成なのは、情報の透明性と共有が欠如していることにある。市庁舎に市政情報コーナーの設置を求む。

A 市庁舎に行かなくても情報や計画がわかるシステム整備をしていくので設置はしない。

なぜ行政不服審査請求裁決を登録しない！

Q 政治倫理審査会に関する不服審査請求を行った結果、最初の回答とは異なり審査請求人の意見を認める結果となった。これはなぜか。また、前例のない4件の認容があり、総務省のホームページに登録すべきでは。

A 審査請求に理由があるとして当初の処分を取り消し、審査請求人の主張が認められたものである。請求があったので、総務省HPに登録した。



第6次常滑市総合計画前期計画
点検・評価報告書について

Q 9割以上の事業が概ね計画通りに進捗した要因は何か。

A 組織目標を適切に設定し目標達成に取り組んできたこと、及び当該年度の評価を次年度の取組に反映して進行管理を行ってきたことが一番の要因と考える。

Q 後期計画に反映すべき課題は何か。

A 「子育て環境の充実」や「防災対策」「観光振興」「公共交通の充実」の他、市民アンケートで要望の多い「医療体制の充実」や「公共施設の老朽化対策」を主な課題として取り組んでいく。

道路陥没の予防対策について

Q 過去3年間の道路陥没件数は何件か。

A 令和3年度は31件、令和4年度は22件、令和5年度は21件発生した。

Q 道路陥没を予防する対策は何か。

A 下水道管は定期的に調査を行っている。その他の道路施設は把握が難しい物もあるため、調査は実施していないが、陥没の早期発見、早期復旧が大切と考える。



道路陥没の状況

地域猫活動について、わかりやすくホームページの変更を



岩崎 忍



地域の猫トラブルについて

Q 国や県は地域猫活動を推進しているが、本市は推進しているのか。

A 地域住民と飼い主のいない猫との共生をめざすこの活動については重要と考えている。

Q 本市が率先して話し合いの場を作ることや活動の周知をしてほしい。

A 相談があれば、区長につなぐ等支援する。

Q 猫のふん尿等の被害は飼い主のいない猫だけが原因ではない。飼い猫の対応は。

A 条例で敷地内飼養が努力義務となっている。飼い主への指導にも出向く。

Q 「敷地内で飼養する」の文言を「屋内で飼養する」に変えてはどうか。

A 「屋内で飼養する」としている自治体もあるので、参考にして検討する。

Q 本市のHPも「地域猫活動は猫を守るための活動ではなく、地域住民を守るための活動である。野良猫の数をゼロにするのではなく、地域のトラブルをゼロにするための活動である。」というようにわかりやすくしてほしい。

A わかりやすく書いているつもりだが、わかりにくいのであれば変えていく。



不妊去勢手術済の印として耳をカットされた地域猫

県の要請に基づき、県が行う防疫活動に、述べ120人が殺処分を始めとした作業に従事



相羽 助宣



鳥インフルエンザ発生時の市の対応について

Q 採卵鶏農場で確認された高病原性鳥インフルエンザは何例か、殺処分した鳥の数は。

A 高病原性鳥インフルエンザは9例、市内の飼養羽数の約6割に当たる、約85万7千羽。

Q 県からの要請に対する支援体制は。

A 家畜伝染病予防法において、愛知県が責任者となり、殺処分や移動制限などを指示し、市町村はそれに協力することと定められており、県の防疫措置に本市は協力をし、2月9日までに農場の防疫措置を完了。

Q 発生を防ぐ施策は検討しているか。

A これまでも発生予防の施策は行ってきたが、具体的な施策については県家畜保健衛生所や農家と相談して検討をしていく。

コミュニティバスグループンについて

Q ポートレースとこなめが、レース場のパーク化の一環として施設の利用促進を図るファンバスとして運営してきたが、4月から市民協働課に移管した以降、課題へはどう対応するのか。

A 全体的な財政のバランスを考慮しつつ、公共交通の最適な在り方について、市地域公共交通協議会で検討していく。



コミュニティバスグループン





市内経済と市民生活の向上が図られる観光施策が重要



成田 勝之

地域の安心安全のため防犯カメラ設置の推進を求める



伊奈 利信

一般質問

観光について

- Q** 宿泊税について課題や意見はあったか。
- A** 大きな混乱はなく概ね順調に推移。
- Q** 散歩道地区内の持ち帰り用ごみ袋作成を検討してはどうか。
- A** ゴミ箱設置はゴミに関する苦情がないため考えていない。持ち帰り用袋は先進事例を調査し、宿泊税の活用も視野に検討する。
- Q** 散歩道内にわかりやすい案内表示が必要。
- A** 常滑駅周辺には設置済み。地区内は景観に配慮しつつ看板、路面標示ともに改善を検討。
- Q** 観光案内所が入った陶磁器会館は耐震性が無いことが判明した。今後どうするか。
- A** 早急に方向性を決めるために情報収集。
- Q** 荷物預かりサービスについて。
- A** 観光案内所で開始した。コインロッカー導入は今後検討。
- Q** 観光施策としてAR^{*1}やVR^{*2}導入も検討してはどうか。
- A** 費用が掛かる。先進地事例を研究する。
- Q** 観光推進への意気込みは。
- A** 観光客の満足度向上と地域経済の活性化。市民生活の向上とシビックプライドの醸成。



常滑駅で観光案内をするAIトコタン

※1 AR
実在する空間や風景にバーチャルの映像などの視覚情報を重ねて表示させ、現実の世界を視覚的に拡張する技術

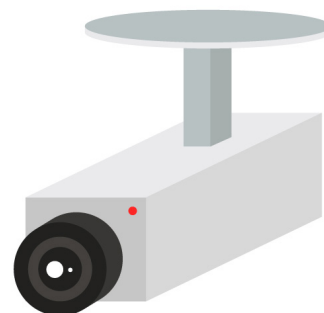
※2 VR
自分自身がバーチャルの世界に入り込んだかのような体験ができる技術

市内の設置状況について

- Q** 市が設置した防犯カメラの現状はどうか。
- A** 市内の幼保育園や小中学校付近、犯罪発生場所等の危険箇所へ計52基を設置している。
- Q** 観光スポットである「やきもの散歩道」は市内外、国内外からの来訪者が増加している。今後、観光促進に取り組むことでさらに増加が見込まれる。安全な環境を保つためにもエリア出入口付近やエリアの必要なポイントへ防犯カメラを設置すべきと考えるがどうか。
- A** 現在はエリア内の犯罪やトラブルは少ないが、防犯カメラ設置の必要性は認識している。今後、団体等と検討していく。

防犯カメラ設置補助金制度について

- Q** 県内市町村の多くの自治体では、防犯カメラ設置補助金制度を設けている。常滑市でも市民向け、自治区町内向け、事業所向けの設定で設置補助金制度を新設し、市域全体で防犯力を高めていく考えはあるか。
- A** 防犯カメラが犯罪や事故抑止に効果的であり、地域防犯力の向上につながることは認識している。財政状況を踏まえて検討していく。



地域防犯力の向上へ

文化施設等あり方検討調査特別委員会

本委員会は、文化会館や中央公民館の老朽化に対する対応や、図書館との複合化を含めた今後の文化施設のあり方について、議会としても検討すべき重要な課題と捉え、先進の3市の視察、ワークショップの開催、アンケート結果の報告を受けるなど様々な視点から積極的に検討を進めてきました。

その結果、文化施設については、単独整備を軸に財政負担に影響が少ない手法の検討を進めること、また、図書館については、居心地の良い空間の確保や、行くのに便利な場所を軸に、市民の理解を得ながら早期整備に努めることを求める旨の報告を行いました。

議会だよりあり方検討調査特別委員会

本年度は広報広聴委員会を、議会だよりに特化した「議会だよりあり方検討調査特別委員会」とし、議会だよりのリニューアルに努めてきました。町村議会広報全国コンクールを受賞した東浦町議会・須恵町議会（福岡県）・大刀洗町議会（福岡県）の視察、議会だよりの認知度・カラー化についてのアンケート調査を行いました。また、「とこなめ子ども議会2024」を開催し、常滑中学校の有志18名と模擬議会を開きました。子供たちのまっすぐな意見を、市政に反映させる取組も行いました。市民の皆さまに読みたいと思っただけの紙面になるよう改善を重ねてまいります。

議案の審議結果

令和7年第1回臨時会

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。



1/31
臨時会

議案名		付託委員会	結果
議案	1 令和6年度常滑市一般会計補正予算(第5号)	予算	原案可決
	2 令和6年度常滑市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
	3 令和6年度常滑市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	予算	原案可決
	4 令和6年度常滑市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	予算	原案可決
	5 令和6年度常滑市常滑駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
	6 令和6年度常滑市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
	7 令和6年度常滑市水道事業会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
	8 令和6年度常滑市モーターボート競走事業会計補正予算(第3号)	予算	原案可決
	9 令和6年度常滑市病院事業会計補正予算(第3号)	予算	原案可決
	10 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	総務	原案可決
	11 常滑市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	総務	原案可決
	14 常滑市職員の給与に関する条例の一部改正について	総務	原案可決

賛否が分かれた議案の審議結果

		宇佐美美穂	岩崎忍	肥田裕士	西本真樹	加藤代史子	井上恭子	成田勝之	大川秀徳	中村崇春	伊奈利信	森下雅仁	齋田資	坂本直幸	稲葉民治	相羽助宣	伊藤史郎	盛田克己	加藤久豊	付託委員会
議案	12 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務
	13 常滑市特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対



議案の審議結果

令和7年第1回定例会

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。



2/26
定例会初日



3/24
定例会最終日

審議結果

議案名		付託委員会	結 果
議案	16 令和7年度常滑市国民健康保険事業特別会計予算	予 算	原案可決
	18 令和7年度常滑市介護保険事業特別会計予算	予 算	原案可決
	20 令和7年度常滑市常滑駅周辺土地区画整理事業特別会計予算	予 算	原案可決
	21 令和7年度常滑市下水道事業会計予算	予 算	原案可決
	23 令和7年度常滑市モーターボート競走事業会計予算	予 算	原案可決
	24 令和6年度常滑市一般会計補正予算(第6号)	予 算	原案可決
	25 令和6年度常滑市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	予 算	原案可決
	26 令和6年度常滑市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	予 算	原案可決
	27 令和6年度常滑市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	予 算	原案可決
	28 令和6年度常滑市常滑駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	予 算	原案可決
	29 常滑市立学校施設使用条例の制定について	文教厚生	原案可決
	30 常滑市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	31 常滑市宿泊税条例の一部改正について	総 務	原案可決
	32 職員の分限の方法及び効果に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	33 常滑市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	34 常滑市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	35 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	36 常滑市職員の給与に関する条例等の一部改正について	総 務	原案可決
	37 常滑市水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	経済建設	原案可決
	38 常滑市モーターボート競走事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	経済建設	原案可決
	39 常滑市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	41 常滑市中心身障害者手当支給条例の一部改正について	文教厚生	原案可決
	42 常滑市営火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	43 常滑市道路占用料条例の一部改正について	経済建設	原案可決
	44 常滑市消防団条例の一部改正について	総 務	原案可決
	45 常滑市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	総 務	原案可決
	46 常滑市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
	47 常滑市農業管理センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	経済建設	原案可決
	48 市道の路線廃止について	経済建設	原案可決
49 市道の路線認定について	経済建設	原案可決	
同意	1 常滑市公平委員会委員の選任について	—	原案可決
	2 常滑市教育委員会教育長の任命について	—	原案可決
	3 常滑市監査委員の選任について	—	原案可決
	4 常滑市副市長の選任について	—	原案可決
※	1 常滑市議会個人情報の保護に関する条例の一部改正について	—	原案可決

※議員提出議案

賛否が分かれた議案の審議結果		宇佐美美穂	岩崎 忍	肥田 裕士	西本 真樹	加藤代史子	井上 恭子	成田 勝之	大川 秀徳	中村 崇春	伊奈 利信	森下 雅仁	齋田 資	坂本 直幸	稲葉 民治	相羽 助宣	伊藤 史郎	盛田 克己	加藤 久豊	付託委員会		
議案	15 令和7年度常滑市一般会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算	
	17 令和7年度常滑市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算	
	19 令和7年度地方独立行政法人知多半島総合医療機構病院事業債管理特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算	
	22 令和7年度常滑市水道事業会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算
	40 常滑市使用料及び手数料条例の一部改正について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務

○：賛成 ●：反対

議案の審議結果

令和7年第2回臨時会

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。



3/31



4/1

議案名	付託委員会	結果
議案 50 常滑市税条例等の一部改正について	総務	原案可決

賛否が分かれた議案の審議結果		宇佐美美穂	岩崎忍	肥田裕士	西本真樹	加藤代史子	井上恭子	成田勝之	大川秀徳	中村崇春	伊奈利信	森下雅仁	齋田資	坂本直幸	稲葉民治	相羽助宣	伊藤史郎	盛田克己	加藤久豊	付託委員会	
議案 51	常滑市国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	加藤は採決に賛成しない	文教厚生
議案 52	地方独立行政法人知多半島総合医療機構第1期中期計画の認可について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	

※ 地方独立行政法人知多半島総合医療機構第1期中期計画審査特別
○：賛成 ●：反対

市議会協議会（1月～3月）

市政に関する重要な問題を全員で調査研究し、市政運営の円滑な推進を図るために開催しています。

1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ●空港島～市街地シャトルバスの毎日運行化『試行』について ●今後の観光推進体制について ●学校給食費に係る保護者負担額の変更について ●公立保育園・こども園の給食費に係る保護者負担額の変更について ●常滑市都市計画マスタープランの部分改定について ●常滑市男女共同参画・性の多様性推進指針(案) ●第3期常滑市子ども・子育て支援事業計画(案) ●第3期健康日本21 とこなめ計画(案) 	<ul style="list-style-type: none"> ●令和7年度当初予算の概要について ●グリーン運賃の有料化について ●常滑市資源回収ステーションの拡充について ●常滑市中心身障害者手当の改正について ●大首公園再整備基本計画(案)の策定について ●公共下水道事業経営戦略の改定について ●農業集落排水事業経営戦略の改定について ●常滑市立学校施設使用条例の制定について ●大野小及び青海中への『区域外就学』について ●常滑市育英奨学金の新規貸付終了について ●常滑市体育館大規模改修事業について 	<ul style="list-style-type: none"> ●常滑市空家等対策計画の部分改定について ●地方独立行政法人知多半島総合医療機構中期計画(案)<概要版> ●図書館整備事業について

令和7年第2回定例会（予定）

年間予定表は、こちらのQRコードからご覧いただけます。



日	月	火	水	木	金	土
6/8	9	10 本会議初日 議案上程・説明	11 本会議 一般質問	12 本会議 一般質問	13 本会議 一般質問予備日・議案質疑・委員会付託 予算委員会	14
15	16	17 経済建設委員会	18 文教厚生委員会	19 総務委員会	20	21
22	23	24 本会議最終日 委員長報告・質疑・討論・採決	25	26	27	28

傍聴方法

次の場所で当日受付してください。
(委員会は開会5分前までに受付してください)

- 本会議 市役所3階 議場前
- 委員会 市役所3階 議会事務局

傍聴してみませんか？



CCNC放送予定

- 6月11日(水)、12日(木)、13日(金)※ 9:30～生放送、19:00～録画放送【112ch】
 - 6月15日(日) 9:30～生放送、19:00～録画放送【112ch】
- ※6月13日は、一般質問予備日に一般質問を行った場合に放送します。

とこなめ議会だより No. 183

発行日／令和7年5月1日(木) 発行・編集／常滑市議会 議会だよりあり方検討調査特別委員会
〒479-8610 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5 電話番号／0569-47-6128(議会事務局直通)